

令和元年10月17日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

日時	令和元年10月17日(木) 午後1時00分
場所	教育委員会室
開会	午後1時00分
閉会	午後1時30分
出席委員	
教 育 長	加 藤 裕 之
委 員	阿 部 博 道
委 員	坂 根 慶 子
委 員	淺 松 三 平
委 員	白 石 祐 一
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	青 木 剛
教育委員会事務局参事 (庶務課長事務取扱)	宮 本 知 幸
学 務 課 長	西 村 克 己
指 導 室 長	横 山 圭 介
すみだ教育研究所長	石 原 恵 美
地域教育支援課長	石 岡 克 己
ひきふね図書館長	高 村 弘 晃

2 議題について

報告事項

第1 教育課題の進捗状況について(資料1)

第2 台風19号の接近に伴う施設の臨時休館について(資料2)

3 会議の概要について

教育長 それでは、本日の教育委員会を開会します。本日の会議録署名人は、浅松委員
にお願いします。

報告事項第1・・・資料1-1～1-6

「教育課題の進捗状況について」、庶務課長、指導室長、すみだ教育研究所長が資料のとおり説明する。

庶務課長 （「学校における働き方改革の推進」について説明。）

教育長 ただいまの報告について、なにかご質疑はありますか。

（質疑なし）

教育長 続きまして、「新学習指導要領への対応について」、説明をお願いします。

指導室長 （「新学習指導要領への対応」について説明。）

教育長 ただいまの報告について、何かご質疑はありますか。

（質疑なし）

教育長 続きまして、「学力向上新3か年計画（2次）の策定について」、説明をお願いします。

すみだ教育研究所長 （「学力向上新3か年計画（2次）の策定」について説明）

教育長 ただいまの報告について、何かご質疑はありますか。

（質疑なし）

教育長 続きまして、「幼保小中一貫教育推進計画の実施」について、説明をお願いします。

すみだ教育研究所長 （「幼保小中一貫教育推進計画の実施」について説明）

教育長 ただいまの説明について、何かご質疑はありますか。

（質疑なし）

教育長 続きまして、「オリンピック・パラリンピック教育の推進」について、説明をお願いします。

指導室長 （「オリンピック・パラリンピック教育の推進」について説明。）

教育長 ただいまの報告について、何かご質疑はありますか。

坂根委員 オリンピック・パラリンピックのチケットが小・中学校と幼稚園に順次配布されると聞きましたが、どの学校にどのように配布されるのか教えてください。

指導室長 割り当て案を各校に提示しています。各校がその案を確認し、実施可否を東京都に返答して、11月を目途に正式決定されます。委員の皆様には、正式決定後にご報告したいと思います。

坂根委員 わかりました。気温が大変高くなると予想されますので、熱中症等の事故なく引率するために、教育委員会と学校が連携して対応を考えなくてはならないと思います。

指導室長 ご指摘のとおり、さまざまな課題があります。暑さ対策として基本的に公共交通機関を利用しますが、東京都が各交通鉄道会社等と交渉中です。競技会場までの徒歩移動の途中で休憩できるスペースを設けられるかどうかについても、東京都が検討しているところです。また、保護者のボランティア協力を募るなどして、子どもたちの引率中の安全確保を図りたいと考えています。

坂根委員 パラリンピックは9月にずれ込む場合がありますが、オリンピックは夏季休業中です。普段の生活とは違って子どもたちの健康状態をなかなか把握できませんので、その辺も含めて検討の上、対応をお願いします。

教育長 続きまして、「防災教育の推進」について、説明をお願いします。

指導室長 （「防災教育の推進」について説明。）

教育長 ただいまの報告について、何かご質疑はありますか。

坂根委員 レスキュー隊に参加したのはどの中学校かわかりますか。

指導室長 自主防災組織（レスキュー隊）をつくっていない学校は、墨田中学校、両国中学校、本所中学校、寺島中学校の4校です。

白石委員 中学生のレスキュー隊とは、どういうものでしょうか。

指導室長 名前はさまざまですが、ボランティア活動を行うための自主組織です。学校での救助訓練や地域の防災訓練に参加しています。今のところレスキュー隊を組織しているのは6校です。今後は他校にも広げていけたらと考えています

教育長 防災組織があるところに区長部局が声をかけましたが、来年度については10校すべてに声をかけてくださいと話をしておきました。あわせて、レスキュー隊のユニフォーム代わりのジャンパーを持っていないところがありますので、学務課が一定数を購入し、参加しやすくしたいと思います。

浅松委員 地域と連携した防災訓練の実施に関連する、引き取り訓練についてです。引き取り人名簿を各学校で作っているとは思いますが、いざ子どもを引き渡すときに、仕

事で来れない保護者の代わりに祖母が来たといった場合のように、どの範囲まで認めるかという課題があると思います。実際に知人を名乗る人が来ても引き渡せないという事態もあると思いますし、引き渡し訓練が形骸化していないか、とても気がかりです。また今回の台風の件で、地震だけでなく水害等のさまざまな災害に応じたあり方を考えなくてはいけないと思いました。

指導室長 東日本大震災の経験を受け、大震災発生時には交通機関の麻痺による帰宅困難等の理由のため、保護者の引き取りは即時に行えないだろうと想定はしています。ただ、近隣で大規模な犯罪事件が起こったときのように、引き取りは防犯の観点からも想定しています。引き取りを行う者の範囲ですが、連れ去りの危険もありますので、事前登録をして本人確認ができなければ引き取らせないというシステムにしています。今後も、実際に起きたときにきちんと機能することを想定し訓練するように指導していきます。

浅松委員 地域と連携するという点については、町会や地域がどういう役割を持って参画していくのか、この報告だけでは見えないのですが、何か特徴はありますか。

指導室長 町会の防災担当の方に、学校で行われている訓練が何を想定し、どう実施されているかご理解いただくことが今回の目的の中心です。今後は、地域の防災訓練の実施とあわせて学校の訓練を行うようなことも考えられます。

教育長 地域によっては本格的な訓練をしたいというところもありますが、最初から本格的なことをするのはハードルが高いですし、学校と日程が合わなかったということもあります。教育委員会としては地域と連携して徐々に内容を深めていこうと考えています。

指導室長 まだ実施には至っていませんが、例えば町会が運営する避難所設営の訓練に中学生が参加するようなことも考えられます。

坂根委員 災害時に一番頼りになるのが、身体もある程度できていて機敏に動ける中学生だと思いますので、まずは地域の方が何を望んでいるかはっきりさせるだけでもよいと思います。

教育長 地域の方たちにもいろいろな考えがあります。子どもが入ってきてしまうと本格的な訓練ができないので、自分たちだけでやりたいという話も以前にあったようです。

指導室長 中学校段階の防災に係る安全教育の狙いとしては、第一には非常災害時に自分の身を守るということがありますが、地域の他者に手助けをできるようにするという

ことも含まれています。将来地域に貢献できる力を身につけるため、意識づけを図っていきたいと考えています。

阿部委員 今回の台風では、いよいよ荒川が決壊するかもしれないという大きな危機感を覚える事態になりました。学校は避難の拠点になるので、防災学習の中に水害対策の知識も含めていかななくてはならないと実感しました。

指導室長 大規模水害の発生を想定して家族で話し合い避難行動を確認しようという、マイタイムライン作成キットというものが東京都から全小・中学生に配られました。授業で扱うのはまだ難しいですが、作成する意義等を学校で説明した上で、各家庭で作成をしていただく形にしています。また、水害を想定した避難訓練も各学校で実施してまいります。小・中学校の社会科の副読本で、地形的に水害が発生しやすい地域特性も学習するようにもしています。

報告事項第2・・・資料2-1

「台風19号の接近に伴う施設の臨時休館について」、庶務課長が資料のとおり説明する。

教育長 「わんぱく砦」とは、正式名称ですか。

地域教育支援課長 「わんぱく天国」が施設全体の名称で、墨田区公園条例に基づき区長部局が管理している公園です。公園内にある木工ができる建物「わんぱく砦」が教育委員会の管理している部分の名称です。

教育長 ただいまの説明について、何かご質疑はありますか。

白石委員 今回の台風で何か被害はありましたか。

地域教育支援課長 すみだ郷土文化資料館、わんぱく砦、わんぱく天国の全てにおいて特に被害なしという報告を受けています。

ひきふね図書館長 区立図書館も特に被害なしです。

教育長 では、この報告は、墨田区教育委員会権限に属する事務の委任等に関する規則第3条に基づく教育長の臨時代理の処理の報告になりますので、委員会としての承認が必要となります。承認してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 それでは、報告のとおり承認することにします。

教育長 以上で、教育委員会を閉会します。